

ラティーナの南米便り Vol.4

HOLA! (オラ = こんにちは) 平素はラティーナ製品をご愛用賜り誠に有難う御座います。

南米製品を主力商品として取り扱っている当社より、これから定期的に南米の産品のご紹介や現地の様子を皆様にお伝えします。

平成 27 年 3 月

ニュース



2014 年 1 月～9 月のペルー産いちごの輸出額は、前年比 30.2%増の US\$14 million まで達しました。ペルーのいちごの生産は年々増えており、世界の需要を考えるとまだ微々

たるものではあるものの、今後も期待できるマーケットです。現在、世界におけるペルー産冷凍いちごの輸出量は、全体の 2%しか占めていませんが、カナダや日本、ドイツ、フランスで高まる需要をターゲットに輸出を拡大しています。主な輸出先は米国であり、2013 年の US\$2.2million を 124.4%上回る、US\$5million にまで達しました。米国の他にも 22 ヶ国向けへ冷凍いちごを輸出しています。

ルクマ (*Pouteria lucuma*)

このおいしいフルーツはプレインカ時代から受け継がれた伝統あるフルーツです。鉄分を多く含んでいることから、ヘモグロビンの増加促進作用があるほか、エネルギー源にもり、ナイアシン或いは



ビタミン B3 が豊富なため、神経の働きを良くし、現代社会に多いうつ病に効果があると言われてしています。ペルーでは主にスイーツに使用され代表的なものはルクマ味のアイス。キャラメルやメープル、きな粉のような風味を持っています。その他にも生地の練りこみや、ケーキ、カクテルなどにも使用され非常にポピュラーな存在である上、ペルーを代表するフルーツです。弊社でもこのフルーツの研究を始め、日本市場への紹介を検討しています。

写真はモチカ文明時代に残されたルクマの形をした瓶。



効能

- 自然のエネルギー源。
- ナイアシンを含んでおり、コレステロール値やトリグリセリドを下げる。

- ルクマに含まれるラテックスは皮膚障害やヘルペスに使用される。
- 糖尿病を改善。
- 抗酸化・抗がん作用。

薬用植物の紹介

モリンガ (*Moringa oleifera*)



原産地はアフリカや南アジアですが、ペルーでも栽培されている植物です。モリンガはタンパク質、ビタミン、ミネラルを含んでおり、中でも抗酸化物質が豊富である。ミネラルの

中にはカルシウム、鉄分、カリウム、マグネシウム、亜鉛などが含まれ、カルシウムは牛乳の 17 倍、鉄分はほうれん草の 23 倍、カリウムはバナナの 15 倍であると言われてしています。モリンガは 46 種類の抗酸化物質を有しており、天然植物の中で最も多く含んでいます。その他にも α カロテン、 β カロテン、ルテイン、ゼアキサントシン、クロロフィルも含有しています。この優れた薬用植物の更なる調査をしますので、ご興味のある方は、是非ご連絡下さい。

効能

- 免疫力アップ。
- 血清コレステロールのコントロール。
- シワを防ぐ。
- 肝臓・腎臓の働きを強化。
- 美肌効果。
- エネルギー源。
- 消化器の強化。
- 抗酸化作用。
- 血流を良くする。
- 抗炎症。
- 体内の糖분을整える。

真実と正義のメモリアルデイ (アルゼンチン)

1976年3月24日軍事クーデターにより、アルゼンチンにおける最後の軍政が始まり、1983年まで続くことになった。このかんの行方不明者は 30,000 人、死者数千人、多くの亡命者をうむことになった。2006年ネストール・キルチネル前大統領は3月24日を「真実と正義を記憶するための国民の日」として休日と定めた。